

# 加太小学校だより

<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kabuto/>

令和6年  
7月12日  
No.8



## 目標をもって努力を積み重ねよう

日ごとに陽射しも強くなってきました。子どもたちは、梅雨の晴れ間をぬって全校でプール水泳を行ってきました。最初は、顔をつけることに抵抗を感じていた子どもも続けてプールで練習を重ねることで、もぐったり、浮いたりすることができるようになりました。「今日は、ビート板なしで泳いでみるんだ。」「今日は、ここまでもぐれるようにするんだ。」などと、自分の目標をしっかりと決めて取り組んでいた子どもたちです。目標をもって先生や友達のアドバイスを聞きながら努力を重ねることで大きな成長が見られたように感じます。

今後も、学習面、生活面ともに、自分なりの具体的な目標をもち、継続して努力を積み重ねていってほしいと思います。



## 自分を大切に まわりの人も大切に

人権とは、「すべての人が生まれながらにもち、自由で平等に生きていくための権利」です。「健康で安全な生活がしたい」「自分の思いをはっきりと伝えたい」「目標や夢に向かって進みたい」などと、誰もが願っています。人権を尊重し守るためには、相手の気持ちを考え、自分とまわりの人が互いに思いやり、よりよい人間関係を築いていくことが大切です。

人にはそれぞれに個性があり、感じ方や考え方などみんな違います。子どもたちの様子を見てみると、自分の考えだけを主張してしまったり、言いたいことがあってもうまく相手に伝えられなかったりすることがあります。学校では、日々様々な学校生活の中で自分を見つめ直したり、相手のことを考えたりする機会をとりながら、自分のこともまわりの人のことも大切に受け止められるように指導・支援を行っています。

1学期も人権学習として教材を使いながら「みんなが仲良くするためにはどんなことに気を付けて行動すればよいか」考えました。子どもたちは、「この主人公は、本当は言いたかったけど言えなかったんじゃないか。」「自分もイライラすると気持ちをうまく伝えられないことがある。」などと、主人公と自分を照らし合わせながら考えていました。その後、日常生活の中で言えなかった自分の思いを話したり、友だちの気持ちを聞いたりしました。子どもの中には、「本当の気持ちをみんなに聞いてもらって心がスッキリした。」と言っている子もいました。今後もこのようにまわりの人の様々な面を知り、子ども同士が深くつながり合っていけるようにしていきたいと思っています。



## 歯みがきの仕方を覚えよう

先日、学校では、養護教諭や学校歯科医の先生、歯科衛生士さんによる歯みがき指導を行いました。1年生は、「軽くこちょこちょみがきをすること」「歯ブラシを歯の溝にピッタリ合わせること」「横からみがくこと」など、噛む力や歯並びに関わる大事な歯である6歳臼歯のみがき方の学習をしました。3、4年生は、歯の働きや健康的な歯とそうでない歯の違い、歯ブラシのかえどきなどの学習をしました。染め出しをして、汚れがついている部分を視覚的に知ることによって自分の歯みがきの仕方を振り返り、正しいみがき方について一人ひとりが歯科衛生士さんに教えてもらいました。

歯は、非常に大切なものです。むし歯や歯肉炎などにならないように、学習したことを日常生活の中でも活かしながら、日々正しく歯をみがくことで自分の歯を大切にしてほしいと思います。

過日行われた亀山市学校保健会評議員会でも亀山市学校歯科医師会の先生から最近の子どもの歯についての話がありました。「亀山市の児童の中には、早急に治療が必要な永久歯が何本もある子や歯垢がついている子が増えてきている。痛くないのかとってしまう。歯は、自然に治っていくものではないので、歯科で定期検査をしてほしい。」とのお話でした。ご家庭でもお子さんの歯みがきの様子や歯の状態を見ていただきますようお願いいたします。



## 7月の学校風景



【4年上水道施設見学】配水池から家へ水が流れる理由がわかる実験をしました。



【3・4年梅干しづくり】カいっぱいしそもみをしました。



【6年外国語科】「Who am I?」ゲームを通して英語の復習をしました。



【2年お誕生会】みんなでプレイパラシュートを楽しみました。



【1・2年音楽鑑賞】どんな様子か思い浮かんだか絵で表現し発表しました。



【3・4年企画ロング昼休み】校内かくれんぼで楽しみました。